

2013年7月に『大腸癌取扱い規約 第8版』が発刊されました。今回の改訂では、様々な新しい事項が記載されました。内視鏡診断ではLSTの位置づけが記載され、病理学的には「リンパ節構造を伴わない壁外非連続性癌進展病巣（EX）」が定義され、脈管/神経侵襲の病巣以外のEXが転移リンパ節と扱われることになりました。また、SM浸潤度によってT1がT1aとT1bに亜分類されました。さらに、遠隔転移（M）の定義を領域リンパ節以外のすべての転移と改め、肝転移（H）と本特集で扱われている腹膜転移（P）が遠隔転移に含まれることになりました。その他、前取扱い規約では結腸と直腸とは別に記載されていた直腸S状部（RS）は直腸に含まれることが明記され、内視鏡治療の根治度に新たに根治度EB（CurEB）も追加されました。

このように多くの新しい事項が追加されましたが、腹膜転移の分類は変更されていません。前回の取扱い規約の改訂時に洗浄細胞診を病期分類に反映させるか否かの議論がすでに行われましたが、今回の改訂でも洗浄細胞診は病期分類に含まないことになっています。この点に関しては、現在多施設のプロジェク研究が進んでおり、今回の改訂には反映される可能性も残っています。本特集の「腹膜癌を考へる一大腸癌と胃癌の違い」の項でも触れられているように、大腸癌と胃癌では腹膜転移、あるいは洗浄細胞診の扱いが異なります。胃癌では洗浄細胞診陽性は遠隔転移と同等の位置づけとして扱われています。このような違いは、生物学的な悪性度の違いによるものと考えられ、大腸癌では大腸癌に特化した腹膜転移に対するアプローチの重要性を示しています。大腸癌に対する化学療法が進歩し、腹膜転移に対しても新たなアプローチを考えなくてはならない時期にきていると思われます。このような背景のなか、本特集では大腸癌の腹膜転移に対して様々な方向から解説をしていただきました。本特集が臨床現場でお役に立つことを期待しております。

（渡邊聡明）

臨床外科（第68巻 第9号）

2013年9月20日発行（毎月1回20日発行）

発 行 株式会社 医学書院
代 表 者 金原 優

定価 2,730 円（本体 2,600 円 + 税 5%）

2013 年年間購読料			
冊子版/個人特別割引	38,640 円	冊子版/通常	41,370 円
電子版/個人特別割引	38,640 円	電子版/共有	47,600 円
冊子+電子版/個人特別割引	43,640 円	冊子+電子版/共有	52,600 円
増刊号を含む 13 冊、税込、送料小社負担			

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23
☎ 社内案内 (03) 3817-5600
販売部直通 (03) 3817-5659
振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708
ファクシミリ (03) 3815-7802
E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp
担 当 鶴淵・川村・水野・安部
印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131
広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2013, Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。
- ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。